

決算審査特別委員会（全体会）

平成28年3月16日（水曜日）午前11時33分開会

出席委員（25名）

委員長	鈴木 紀	副委員長	松田 寛人
委員	藤村 由美子	委員	星 宏子
委員	相馬 剛	委員	齊藤 誠之
委員	佐藤 一則	委員	鈴木 伸彦
委員	櫻田 貴久	委員	大野 恭男
委員	伊藤 豊美	委員	高久 好一
委員	磯 飛 清	委員	眞壁 俊郎
委員	齋藤 寿一	委員	君島 一郎
委員	吉成 伸一	委員	金子 哲也
委員	若松 東征	委員	山本 はるひ
委員	相馬 義一	委員	玉野 宏
委員	平山 啓子	委員	人見 菊一
委員	中村 芳隆		

欠席委員（1名）

委員 植木 弘行

出席議会事務局職員

議会事務局長	阿久津 誠	議事課長	大武 利幸
議事課長補佐兼 議事調査係長	増田 健造	議事課主査	伊藤 靖
議事課主査	長岡 栄治	議事課主事	磯 昭弘

議事日程

1. 開会
2. 委員長挨拶
3. 審査事項

○認定第1号 平成27年度大田原地区広域消防組合一般会計歳入歳出決算認定について

○認定第2号 平成27年度黒磯那須消防組合一般会計歳入歳出決算認定について

【第1分科会審査結果報告・質疑・討論・採決】

4. その他

5. 閉 会

開会 午前11時33分

◎開会及び委員長挨拶

○阿久津事務局長 それでは、お疲れのところ恐縮でございます。ただいまから決算審査特別委員会全体会を開会いたします。

まず、委員長からご挨拶をお願いします。

○鈴木（紀）委員長 皆さん、こんにちは。

本日は、お忙しい中、決算審査特別委員会全体会へご出席いただき、まことにありがとうございます。

いよいよ桜の季節に一直線というような時期にも入りました。また、寒暖差も大きいことから、体調にはくれぐれも注意していただきたいと思えます。

さて、本定例会において、当委員会に付託された案件は、認定第1号及び認定第2号の消防組合の決算認定2件でございます。これらの議案につきましては、3月8日、第1分科会において慎重に審査されております。本日は、その審査結果をもとに進めてまいります。

委員各位におかれましては、慎重なる審査とともに円滑な進行へのご協力をお願いを申し上げます。挨拶にかえさせていただきます。

それでは、着座にて進めさせていただきます。

—————◇—————

◎審査事項

○鈴木（紀）委員長 それでは、次第3、審査事項に入りますが、ここで本日の委員会の進め方についてご説明申し上げます。

まず、当委員会に付託されている議案2件につきましては、第1分科会における審査結果の報告を行います。

報告が終わりましたら、議案ごとに順次、質疑、討論、採決と進めてまいりたいと思います。

それでは、決算審査特別委員会第1分科会における審査結果について、松田副委員長から報告をお願いいたします。

松田副委員長。

○松田副委員長 決算審査特別委員会第1分科会の審査経過と結果についてをご報告いたします。

平成28年第2回那須塩原市議会定例会において、当分科会に付託された案件は、平成27年9月30日に解散した大田原地区広域消防組合及び黒磯那須消防組合における決算認定案件2件であります。

これらの案件を審査するに当たり、本定例会に提出された両組合の一般会計歳入歳出決算書、監査委員から提出された決算審査意見書を参考にしながら、予算を適正かつ効率的に執行されているか、財産や基金の管理、運用が適正に執行されているか、また行政効果はどうかなどを基本として、去る3月8日、第1分科会室にて、委員全員出席のもと、所管の総務部、総務課の審査において、部長、課長、関係職員並びに那須地区消防組合職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

以下は、その審査の経過と結果であります。報告に当たりましては、各委員から出された質疑、ご意見等を中心に申し上げます。

初めに、認定第1号 平成27年度大田原地区広域消防組合一般会計歳入歳出決算認定についてを申し上げます。

那須地区消防組合職員の説明に対し、委員から、損害賠償の概要について質疑があり、那須地区消防組合職員からは、塩原分署の消防ポンプ自動車が大貫公民館の防災倉庫に誤って車両をぶつけてしまった際の過失割合100%の損害賠償金であるとの答弁がありました。

また、ほかの委員からは、市町村分賦金はどの

ように算出されるかとの質疑があり、那須地区消防組合職員からは、構成する那須塩原市と大田原市の納付金に関しては、基本的に平均割10%、人口割90%としている。また、消防庁舎、消防指令設備整備分として、3つの広域消防組合の負担割合は、平均割10%、人口割90%で算出したものであるとの答弁がありました。

以上、審査の結果、認定第1号 平成27年度大田原地区広域消防組合一般会計歳入歳出決算認定については、全員異議なく原案のとおり認定すべきものと決しました。

続きまして、認定第2号 平成27年度黒磯那須消防組合一般会計歳入歳出決算認定についてを申し上げます。

那須地区消防組合職員の説明に対し、委員からは特に質疑、ご意見等はなく、審査の結果、認定第2号については、全員異議なく原案のとおり認定すべきものと決しました。

以上で当文科会に付託された案件の審査経過並びに結果についての報告を終わります。

○鈴木（紀）委員長 ありがとうございます。

第1分科会における審査結果の報告が終わりましたので、これより各議案の審査に入ります。

まず、認定第1号 平成27年度大田原地区広域消防組合一般会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

第1分科会の報告に対し、質疑、ご意見をお受けいたします。

質疑ありますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

○鈴木（紀）委員長 質疑、ご意見がないようですので、質疑を終了し、討論を許します。

討論ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

○鈴木（紀）委員長 ないので、討論を終

結し、採決いたします。

認定第1号 平成27年度大田原地区広域消防組合一般会計歳入歳出決算認定については、原案のとおり認定すべきものとするに異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○鈴木（紀）委員長 次に、認定第2号 平成27年度黒磯那須消防組合一般会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

第1分科会の報告に対し、質疑、ご意見等はありませんか。

〔「ありません」と言う人あり〕

○鈴木（紀）委員長 ないので、質疑を終了し、討論を許します。

討論ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

○鈴木（紀）委員長 ないので、討論を終結し、採決いたします。

認定第2号 平成27年度黒磯那須消防組合一般会計歳入歳出決算認定については、原案のとおり認定すべきものとするにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○鈴木（紀）委員長 異議がないものと認めます。

よって、認定第2号については、原案のとおり認定すべきものと決しました。

以上で審査事項は終了いたしました。

—————◇—————

◎その他

○鈴木（紀）委員長 次に、4のその他に入ります。その他で委員の皆様から何かございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

○鈴木（紀）委員長 事務局より何かございますか。

[発言する人なし]

○鈴木（紀）委員長 それでは、ありませんので、これにて、本定例会における当委員会の議事日程は全て終了いたしました。

当委員会の審査報告書は、本職が作成し議長に提出いたしますので、ご一任くださるようお願いいたします。



◎閉会の宣告

○鈴木（紀）委員長 以上をもちまして決算審査特別委員会全体会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

閉会 午前11時41分